

温泉復活物語。

2019. 4. 24(水)
19:00~20:45

地域の未来を一緒に描きませんか！

広島出身の有吉弘行さんやアンガールズのお二人が、山から木を伐り出して作り上げた檜風呂も観光資源の一つ。活用方法を一緒に考えませんか？



広島駅から車で50分の湯来温泉は、1500年の歴史がある“広島の奥座敷”と言われた名湯。ライフスタイルやレジャー嗜好が変わっていく中、かつての賑わいを取り戻そうと、新しい地域の担い手が、ものすごく透明度が高い清流やチョウザメなどのユニークな食材といった地域資源を活用して、また空き家や耕作放棄地などの地域課題を逆手にとって、様々な活動を始めています。「山の中でこんな料理が!？」というような面白い食材を囲みながら、全国からのお客さんや、広島を訪れる外国人観光客にお越しいただくにはどうしたらいいか。ゲストのみなさんと楽しくお話ししてみませんか♪

参加費 500円

チョウザメの燻製・スモークこんにやく・レバ刺しこんにやくなど湯来の名産をご提供します。

会場 東京交通会館8Fふるさと回帰センター

東京都千代田区有楽町2-10-1

問合せ ひろしま暮らしサポートセンター

森上陽子・吉岡辰訓

☎080-5873-3296

スケジュール

- 19:00 **【湯来の暮らしの紹介】陶芸家・吉野綾さん**
海外に詳しく、移住者のサポートもしてられる吉野さんに、湯来の暮らしの魅力をお話し頂きます。
- 19:30 **【湯来の観光や活動の紹介】佐藤亮太さん**
観光や地域活動のビジネス化について、温泉・食・自然体験、SDGsの観点から、自由に楽しく語り合う時間です。
- 20:00 **【交流タイム】**
湯来特産の料理を食べながら、参加者とゲストで温泉復活に向けてのストーリーを語り合いましょう♪

ゲスト



佐藤 亮太さん
湯来観光地域づくり公社理事長
1ターン。湯来のまちづくりの全般を担いつつ、カフェやほんもこの養殖なども手掛けている。



吉野 綾さん
陶芸家。
湯来を拠点にイギリスやドイツの作品展にも出品。野菜も自給し、家も家族でセルフビルドしている。



小西 威史さん
『ノトコト』副編集長
全国を飛び回り、新しい暮らし方働き方について取材している。

一緒に湯来温泉の復活に
向けて取り組みませんか？